

すずかけ台図書館の設備・サービス改善のためのアンケート結果報告

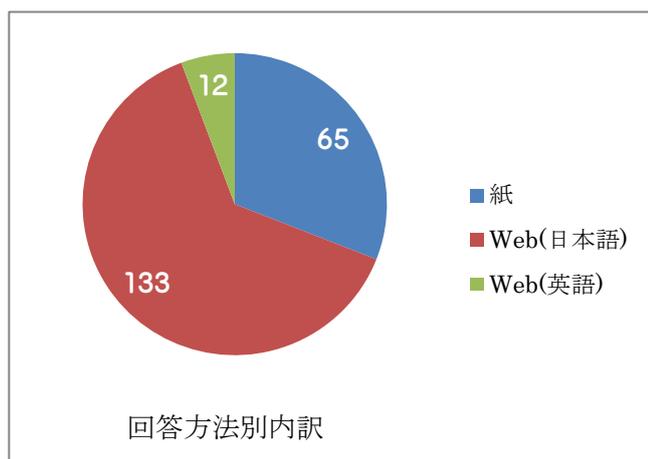
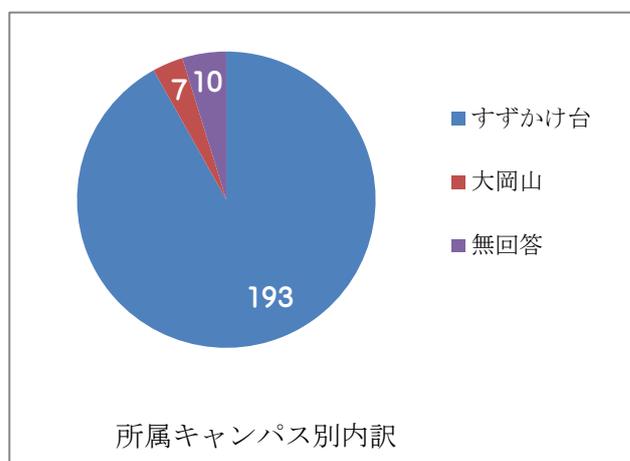
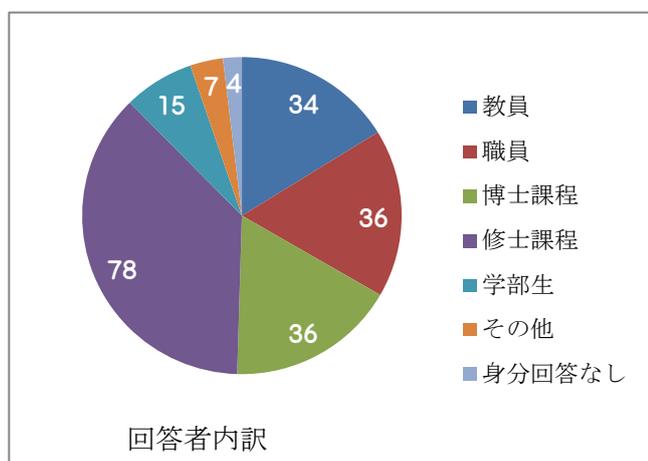
【概要】 今後の附属図書館すずかけ台分館のサービス向上、運営計画に活かすため、ご意見、ご要望をおききするアンケートを実施いたしました。

【アンケート対象】 すずかけ台図書館利用者の方

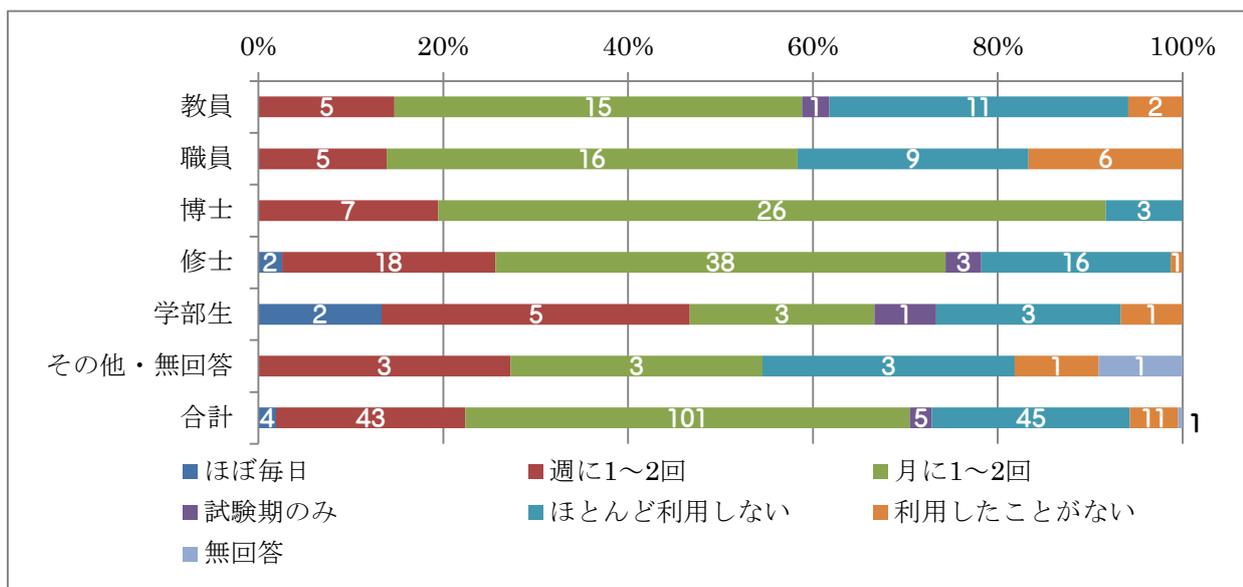
【アンケート期間】 2013年11月15日（金）～2013年12月1日（日）まで

【アンケート方法】 「すずかけ台図書館の設備・サービス改善のためのアンケート」専用 Web ページ及び紙媒体（教員には学内便にて送付、すずかけ台図書館カウンターでも配布）による。

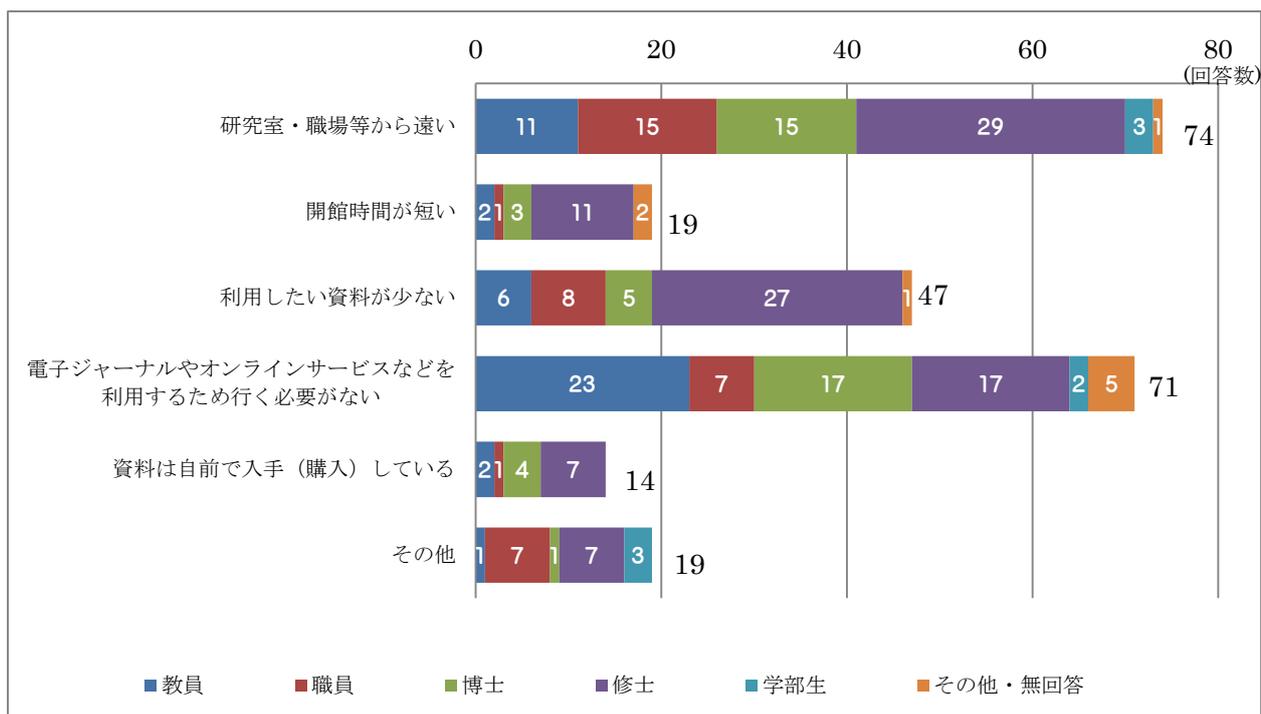
【回答数】 210 件



●設問1 附属図書館すずかけ台分館の利用(訪問)頻度ではまるものを選択してください。



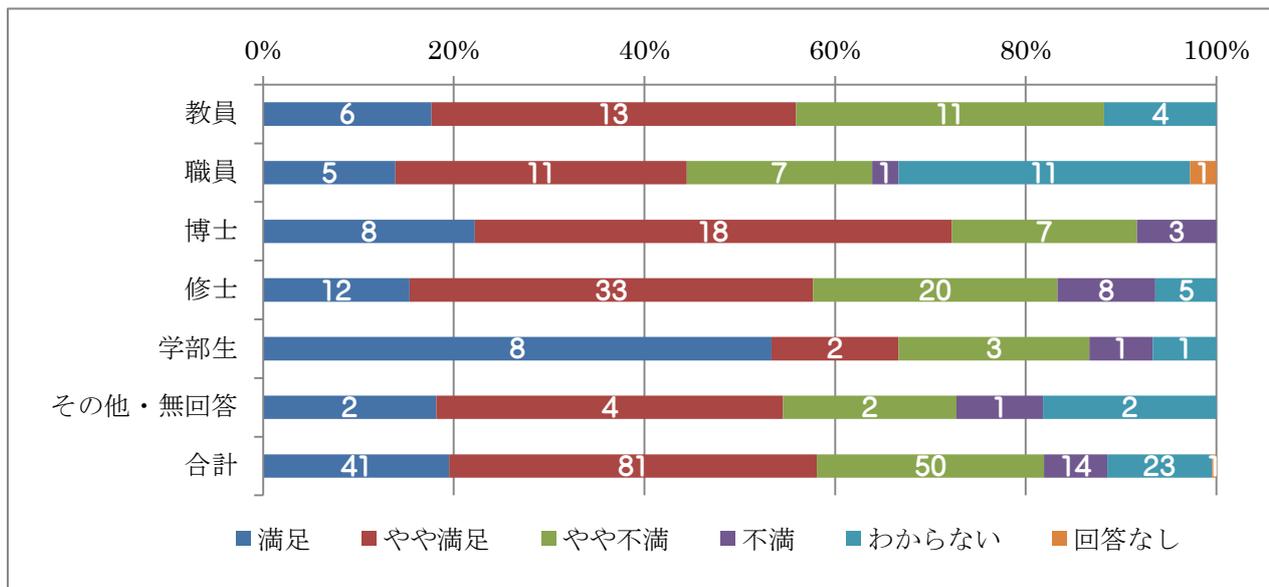
●設問2 設問1で「月に1~2回・試験期のみ・ほとんど利用しない・利用したことがない」と答えた方にお尋ねします。その理由にあてはまるものを選択してください。(複数選択可)



【傾向】月に1~2回利用される方が最も多く、全体の半分近くを占めています。利用頻度が頻繁ではない理由としては、「研究室・職場等から遠い」が最も多く、ついで「電子ジャーナルやオンラインサービスなどを利用するため行く必要がない」があげられました。また、その他の意見としては、(*これ以降かぎっこで括った青字は自由記述より抜粋して引用。(原文ママ))「本をあまり読まない、勉強は別の場所でやっている(学部生)」「図書館の雰囲気が暗く行きにくい。(修士)」「特に用事がない(資源化学研究所・職員)」などのご意見をいただきました。

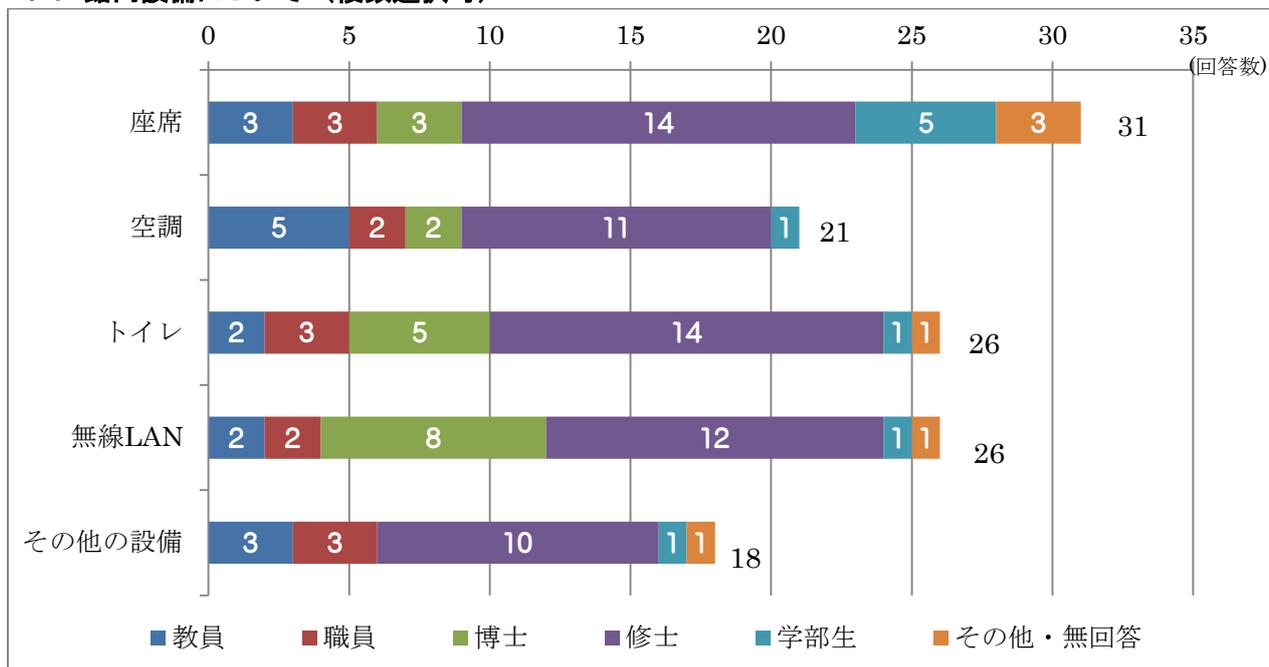
●設問3、4 以下、すずかけ台分館についてあてはまるものを選択してください。

3-1 館内設備の満足度



「やや不満・不満」と回答された方にお尋ねします。
不満がある点についてあてはまるものを選択してください。

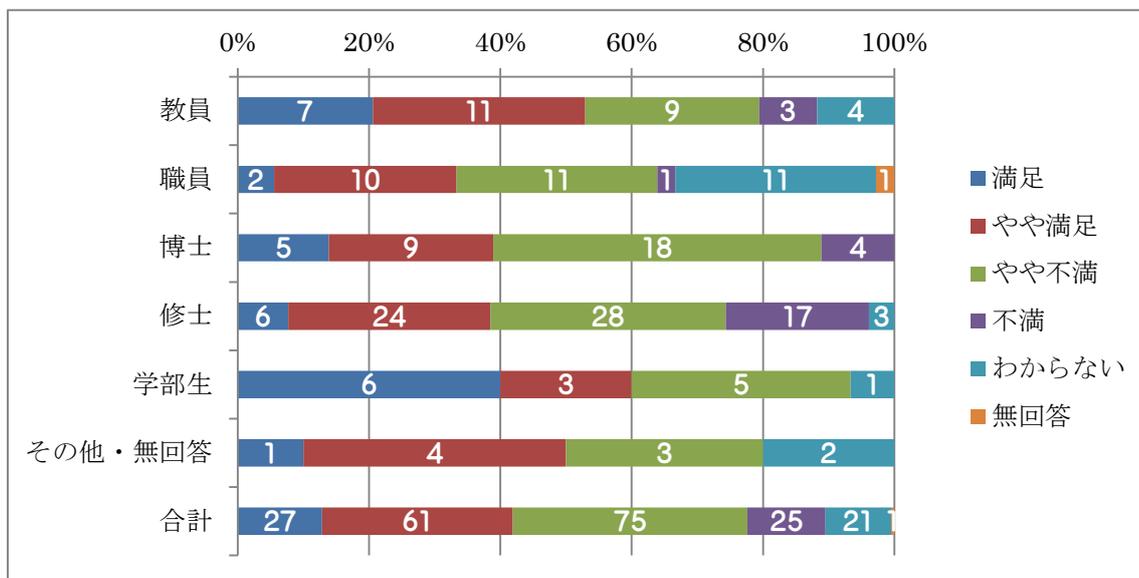
4-1 館内設備について（複数選択可）



【傾向】 老朽化のため故障の多い「空調」を抑えて「座席」がトップでした。また、「トイレ」「無線LAN」についても要望が多く寄せられました。また、その他に、以下のようなご意見もいただきました。

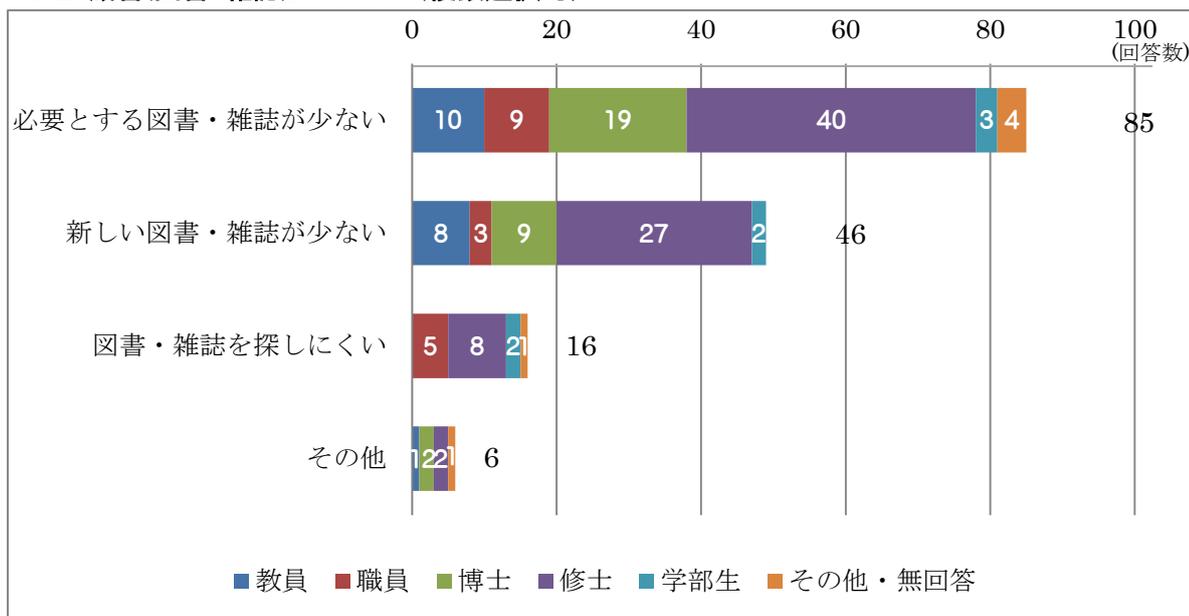
「いくつか個室があるとよい（教員）」
 「広いコモンスペース（大学館3階ラウンジのような）が欲しい（教員）」
 「PCなどの電源が使えるスペースが限られている（知能システム科学専攻・修士）」
 「ドリンク OK な場所が少ない（生命科学科・学部生）」
 「The building is very old（Computer Intelligence and Systems Science・修士）」

3-2 蔵書(図書・雑誌)の充実度



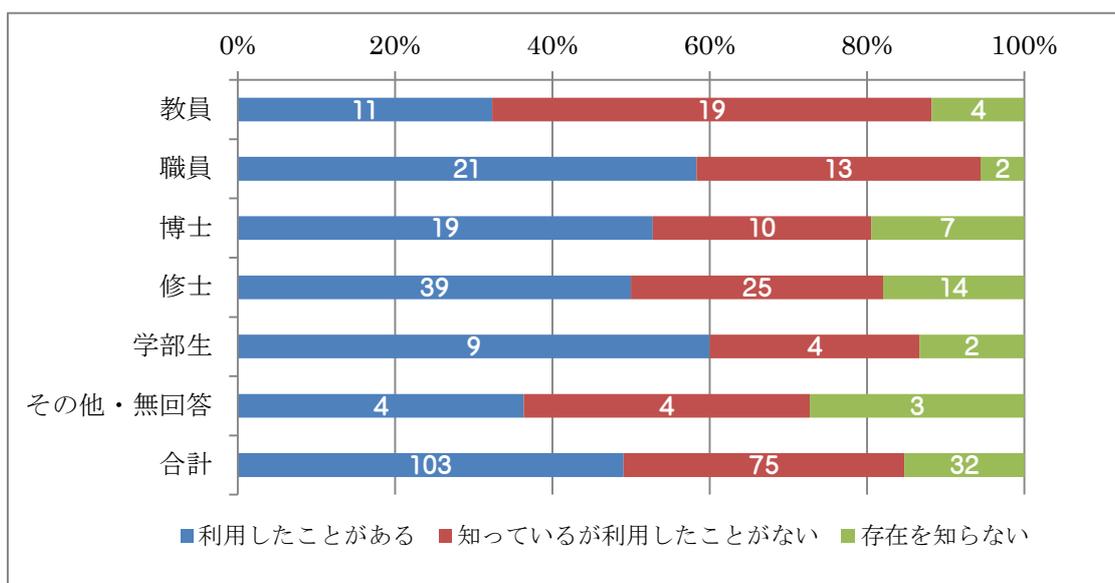
「やや不満・不満」と回答された方にお尋ねします。
 不満がある点についてあてはまるものを選択してください。

4-2 蔵書(図書・雑誌)について (複数選択可)

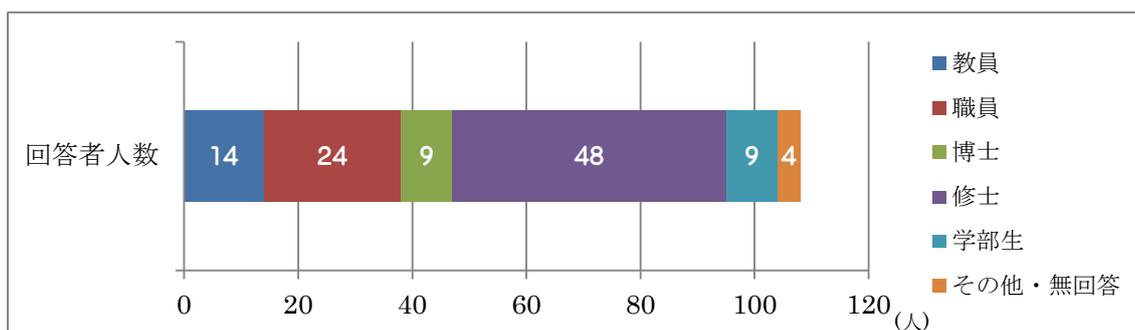


【傾向】蔵書に関しては「やや不満」が最も多く、不満な理由については、「新しい図書・雑誌が少ない」という意見よりも、「必要とする図書・雑誌が少ない」という意見が多く寄せられました。また、その他に下記のようなご意見もいただきました。「留学生へ向い日本語本は少し古い(かつ少ない)(博士課程)」「すぐに利用したい本が大岡山だけにしかない図書が多い。(化学環境学・博士)」「検索システムで図書の中身をよりよく分かるようにしてほしい(社会工学・修士)」

3-3 2階にある「憩いの空間ペリパトス文庫」について

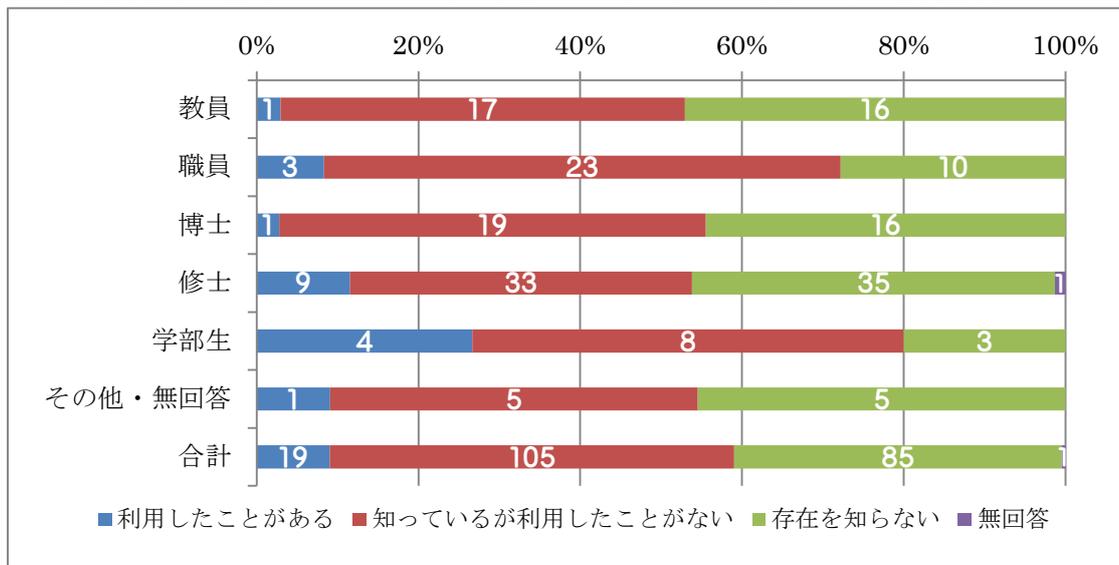


「憩いの空間ペリパトス文庫」についてご意見やご感想をお書きください。

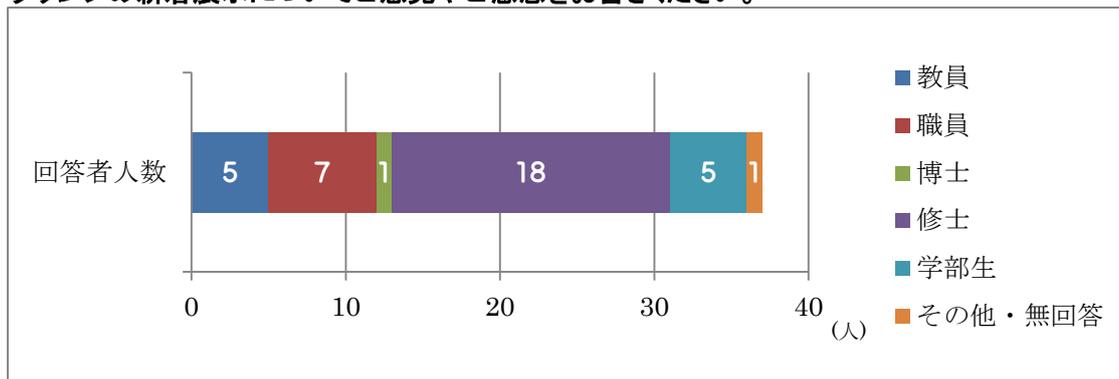


【傾向】自由記述欄の中では最もコメント数が多く、108 コメントをいただきました。「「憩いの空間」とても良いです！（学部生）」「気軽に読めて良いと思います。（総務課・職員）」「研究の合間に読みたい本がわりと多く利用している。（博士課程）」というご意見もありましたが、「特に必要性を感じない（メカノマイクロ・修士課程）」「僕自身は小説やビジネス書も好きで、ペリパトス文庫でのラインナップは好き。読みたい本も結構ある。それでもペリパトス文庫は不要であると思う。ペリパトスを充実すれば、貸出の件数は増えるだろうけれども、貸出件数はあまり重要でないと思う。やはり専門書のラインナップの充実のほうが良いと思う。（資源化学研究所・教員）」というご意見もありました。また、システム面での問題点についてもご指摘をいただきました。「予約システムは必要ないが、ネット上で貸し出し状況だけでもわかるようにしてほしい。（総理工・教員）」「いつ行っても借りたい本がありません。（貸出中のため）予約できるようにしてほしいです。（職員）」「自動貸出機を利用できないのが煩わしい（物理情報システム専攻・博士課程）」

3-4 大学会館3階ラウンジで今年8月から行っているペリパトス文庫の新着図書展示について

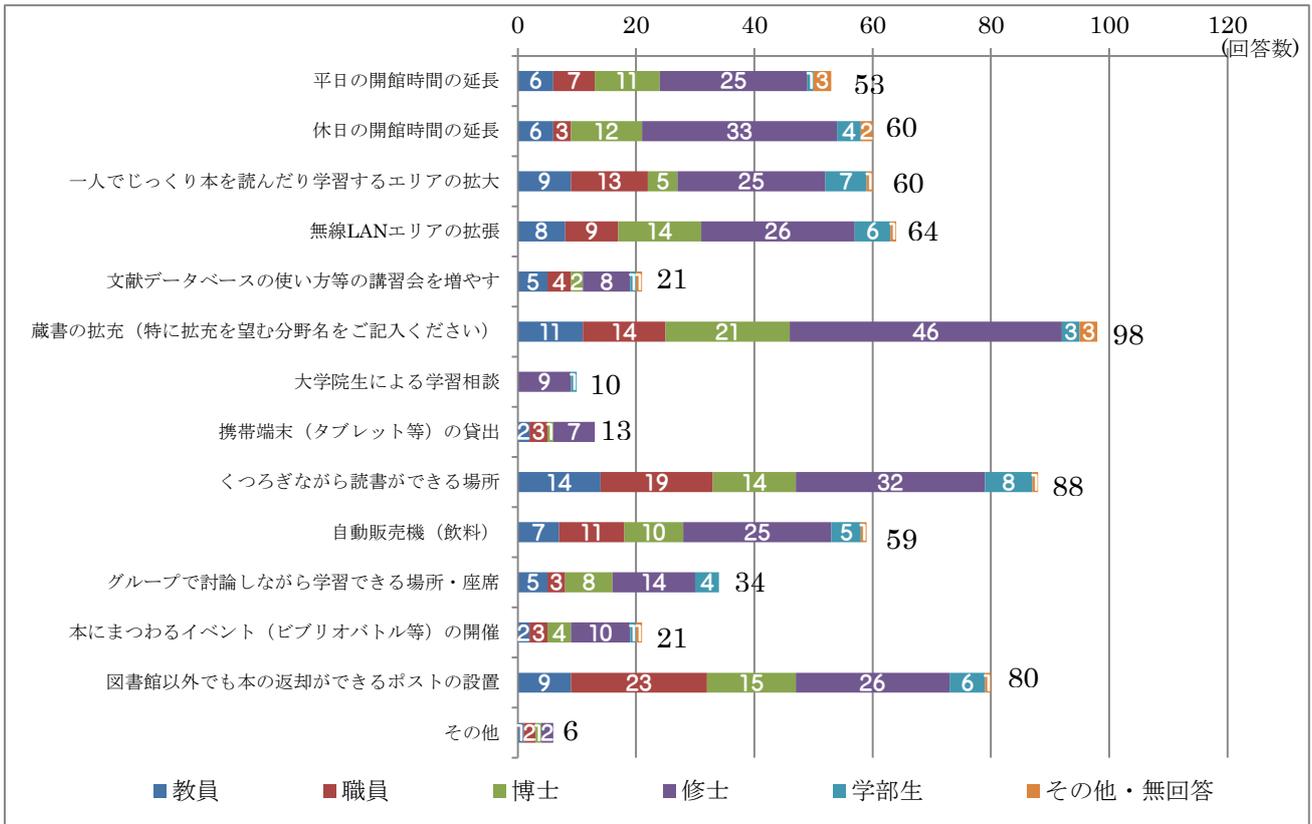


ラウンジの新着展示についてご意見やご感想をお書きください。



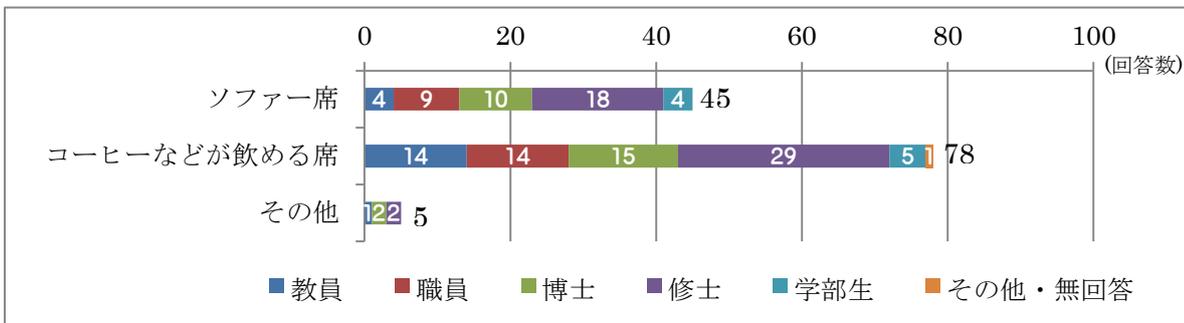
【傾向】 「今度ぜひ利用してみたい（総理工・博士課程）」「多彩なジャンルの本の展示がうれしいです。（メカノマイクロ工学専攻・修士課程）」「ラウンジの本を借りたいです（学部生）」とのご意見をいただく一方、「展示の意味が良くわからない。展示中の本も借りられるのでしょうか？（総理工・教員）」「より多くの学生にペリパトスを知ってもらいたいのだろうけど思ったほどの効果はないと思う。新着図書展示は図書館入り口だけでも十分だと思う。（生命理工学部・学部生）」といったご意見もいただきました。

●設問5 すずかけ台図書館の現在の設備やサービスについて、また今後あるとよいと思われるものを選択してください。(複数回答可)



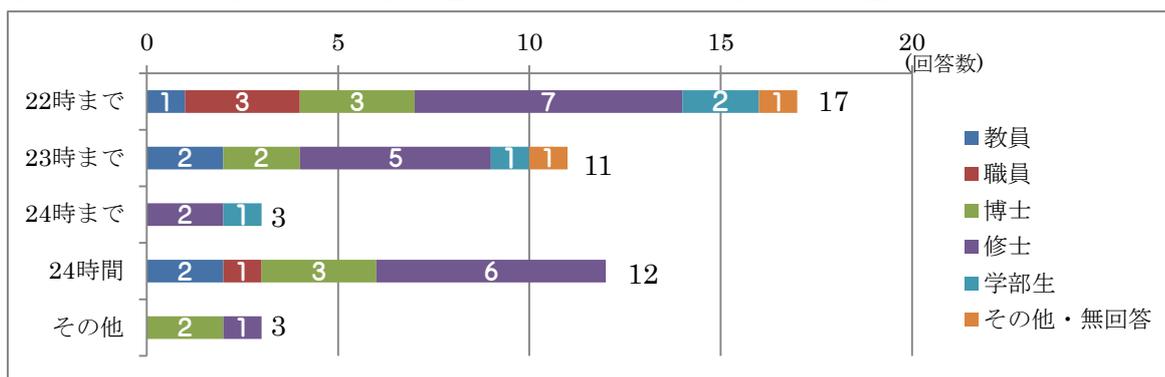
【傾向】「グループで討論しながら学習できる場所、座席」「携帯端末 (タブレット等) の貸出」「大学院生による学習相談」「本にまつわるイベント (ビブリオバトル等) の開催」への要求はあまり高くなく、「蔵書の拡充」(自由記述コメントでも、比較的専門分野の図書への要望が多く見受けられました。)
「くつろぎながら読書ができる場所」「開館時間の延長」「無線 LAN エリアの拡張」「一人でじっくり本を読んだり学習するエリアの拡大」等を望む声と比較的大きいようです。また、「図書館以外でも本の返却ができるポストの設置」を望まれる方も多く、検討させていただきたいと考えております。

設問5で、くつろぎながら読書ができる場所を選択された方は、あるとよいものにチェックをしてください。

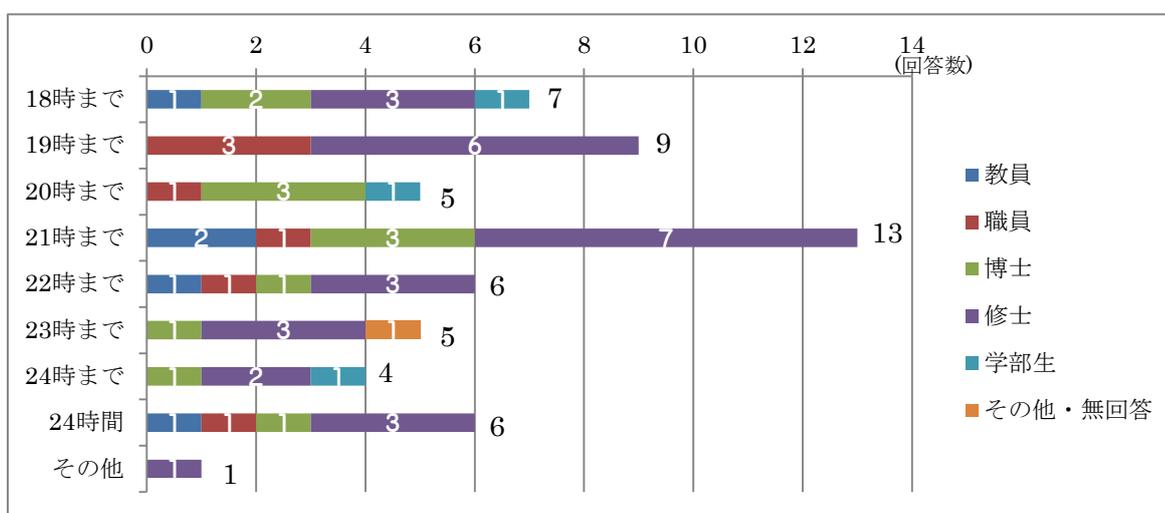


【傾向】「ソファ席」よりも、「コーヒーなどが飲める席」への要望がかなり多いようです。ただ、「本は紙なので、原則飲料持ち込み禁止として欲しい。(精密工学研究所・身分無回答)」というコメントもあり、考えていきたいと思っております。

設問5で、平日の開館時間の延長を選択された方は、希望する時間をご選択ください。(授業期)

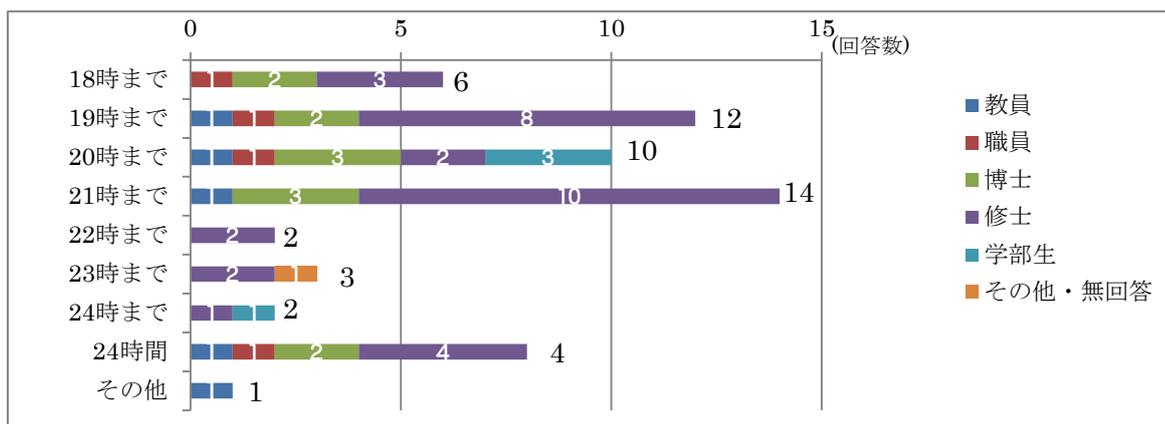


設問5で、平日の開館時間の延長を選択された方は、希望する時間をご選択ください。(長期休業期)

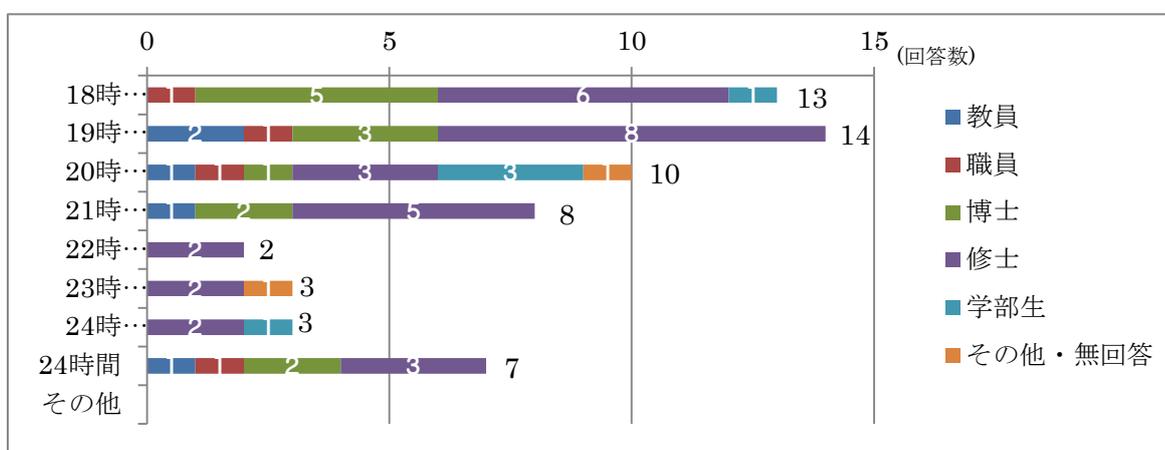


【傾向】 平日の開館時間の延長を選択された方の中では、授業期は 22 時までの開館を、長期休業期には授業期同様、21 時までの開館を望まれる声がアンケートに答えられた方の中では最も多くありました。また、「長期休暇の時期を短くしてほしい (化学環境学専攻・修士)」といったご意見や、授業期の開館時間について「21 時でよい (生命情報専攻・博士)」とのご意見もいただきました。

設問5で、休日の開館時間の延長を選択された方は、希望する時間をご選択ください。(授業期)

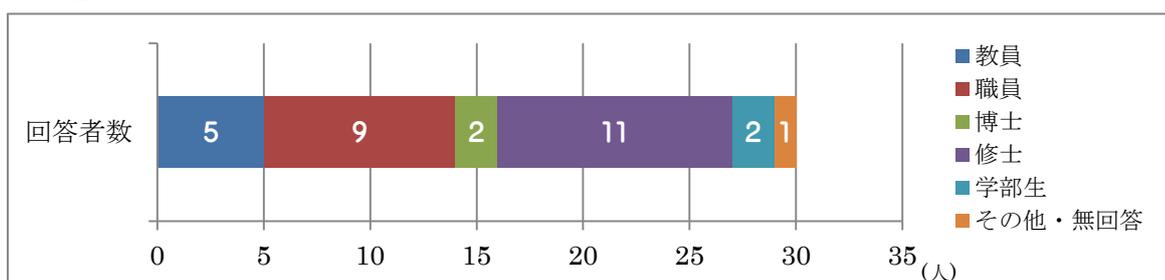


設問5で、休日の開館時間の延長を選択された方は、希望する時間をご選択ください。(長期休業期)



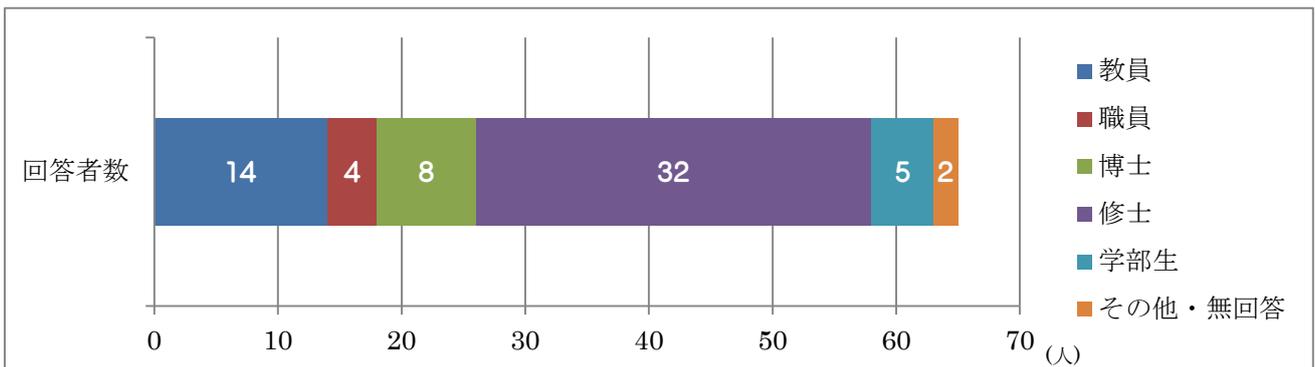
【傾向】 休日の開館時間につきましては、平日同様 21 時までの開館を希望される方が多くありました。

その他 図書館に通いたくなる設備やサービスがありましたらお書きください。



【傾向】 「趣味の雑誌類の充実 (教員)」「インターネットなどで英会話を学習できるスペース (技術部・s職員)」「お弁当が食べられたらいいのと思う。(資源化学研究所・職員)」「利用頻度が少ないのであまりよく知らないのです。大学の図書館に求める機能としては、自分の研究分野のできるだけたくさんの文献を手に入れやすいということに尽きると思います。(環境理工学創造専攻・修士課程)」「電源の確保 (知能システム科学専攻・修士課程)」「内装をちょっとこだわってもいいんじゃないかと思う。ただの無機質な壁や本棚ではなく色彩豊かなものにしてはどうだろうか。(生命理工学部・学部生)」など、様々なご意見をいただきました。

●設問6 すずかけ台図書館全般についてご意見・ご要望をご自由にお書きください。



【傾向】「学部生が借りられる本の上限が5冊では少ないと思う。(知能システム科学専攻・修士課程)」

「1冊の貸し出し期間がながい。借りている側は嬉しいが(自分も含めて)、借りたい側は予約等以外どうしようもできない。予約が入ったらその旨の連絡がメール等で借りている側にいって、もし返却できれば返却するようにしたらいいかもしれない。(研究員)」

「すずかけ台にいる人はほとんどがB4以上なので、長期休業と学期中の区別はあまり意味がないと思います。日曜、お盆、お正月以外はすべて平日として営業してほしいです。(博士課程)」

「便利だが遠すぎる。居心地も良いのに(学部生)」

「専門書もあればいいわけではなく、良質の専門書をいろいろそろえてほしいです。なかなか良質なものに巡り合えない。また、ペリパトス文庫の本の量が圧倒的に少ないのが不満です。わざわざ大岡山から取り寄せないといけないことも多いし、めんどくさい。(材料物理学専攻・修士課程)」

「(東工大の契約ライセンスの話になってしまいますが) Nature 姉妹紙 (Nature Methods, Nature Protocol) がオンラインでも未契約のため見れないのは、東工大のレベルからしておかしいと思うので、インパクトファクターが高い雑誌はせめて契約してほしい。(生物プロセス・博士課程)」

「グループワークで話し合えるスペース(リフレッシュルーム)を設置したい(人間環境システム専攻・修士課程)」

「すずかけ台の図書館は他の施設から離れているので、進行がてらに返却をするということがしにくい。人が集まる場所に返却BOXがあるといいかもしれない。(修士課程)」

「人が少ない。積極的に利用したいが人があまりいないため利用しづらい。勉強のために図書館へ行くという気分があまり起こらない。活性化希望。SD新書には満足。(修士課程)」

「研究室に勝るくらい快適じゃないと行かない。文献の揃い方もインターネットに勝てていない。せつかく静かなのだから、集中できる空間づくりを目指した方が良い。コーヒーは飲めるべきだし、好きな時に横になれるべきだし、貴重品の管理で神経を使いたくないのでロッカーを付けるべきだし、個人用の席は十分に沢山欲しいし、まだまだ発展途上な気がします。(修士課程)」

「全般的に利用者が適度に多すぎないので、静かでもとても快適です。(知能システム科学専攻・修士課程)」など、様々なご意見をいただきました。

【まとめ】 娯楽図書や、タウン誌、カメラ雑誌など趣味の雑誌をそろえることや、英語週刊誌、英字新聞の充実への要望もありましたが、それらを上回り、専門分野の図書の充実を望む声が多く寄せられました。語学書やプレゼンテーション方法指南の図書など、大学院における実用書への要望も多く寄せられました。コーヒーなどの飲料が飲めることや、お弁当を食べられる場所があることへの要望も多数ありましたが、本が汚れることへの嫌悪感を表明される方もおりました。また、座席、トイレ、空調だけではなく、建物そのものの老朽化の問題を指摘される方もいらっしゃり、そのせいもあって入りづらい雰囲気であるというご指摘もいただきました。

息抜きできる娯楽図書や雑誌もそれなりにあるが、ことに専門分野の蔵書が豊富にある、電源も無線 LAN も完備し、一人でゆっくりできる座り心地のよい座席のある図書館でじっくり作業したい、それが可能な図書館であってほしいという方向への改善希望が、アンケートにご意見をいただいた皆様の中ではボリュームゾーンであるように見受けられました。ただ、現在の図書館は静かすぎるので落ち着かないというご意見もいただいておりますし、グループワークができる場所を望む声もございました。また、図書館そのものへは行かず、OPAC で検索→図書館に Web 等で取り寄せリクエスト送信→学内便で図書が届く→読んだ図書は学内便で返却する、というサービスを希望される方もいらっしゃいました。

お寄せいただいた貴重なご意見を、今後の参考にさせていただきたいと思っております。アンケートへのご協力どうもありがとうございました。

今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

ご意見、ご要望は、図書館 Ask サービスまで、どうぞよろしく願いいたします。

附属図書館 Web ページ (<http://www.libra.titech.ac.jp>)

> お問い合わせ・お申し込み-Web フォームでの問い合わせ(Ask サービス)

平成 26 年 1 月 情報図書館課 すずかけ台図書館グループ